

名古屋市 長 様

陳情団体 NPO法人名古屋市腎友会

会長 加藤 久夫

住 所 名古屋市熱田区2番2-18-24

今津ビル201号

電 話 052-653-6480

「腎不全患者の医療費負担助成」、「タクシー料金助成制度改正」 及び「夜間透析施設への助成」を要望する陳情書

陳情の主旨

1. 私たちNPO法人名古屋市腎友会の会員（腎臓移植者含む）は、腎機能が低下し腎不全になったことにより、一週間に三回、一回に4～5時間の血液透析を受けなければ、生命を維持することができません。
現在、名古屋市及び愛知県では障害者の医療費助成制度のおかげで、一部負担が助成されていますが、私たちにこれ以上の医療費負担を課すことなく、障害者の医療費の助成については、今後も堅持し給付をお願いしたい。
2. 人工透析患者の平均年齢が65才で、年々高齢化しており、透析後は足腰がフラフラで非常に危険な状態です。また、将来的には合併症のため、車いすで帰宅する人が増大する傾向です。このため、せめて帰りのタクシーチケット156乗車分の支給をお願いしたい。
3. 平成18年夜間透析の診療報酬の加算を4割引き下げた結果、医療機関の13%が廃止および縮小しており、名古屋市内でも影響が出ています。主に就業透析患者のための夜間透析を堅持するため、名古屋市として、夜間透析をしている医療機関に助成をお願いしたい。